4 油津のおすすめ色（推奨色）の選定基準

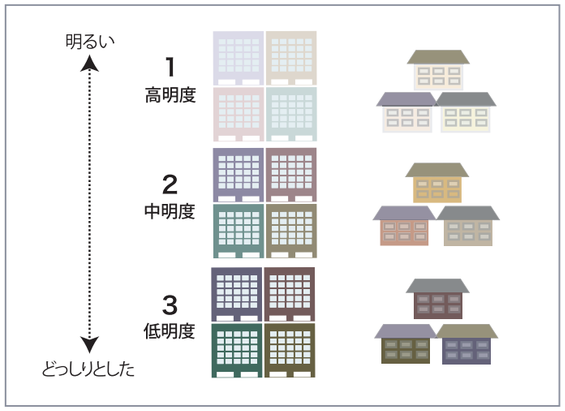
おすすめ色(推奨色)は、基準値(基本色範囲)から選びました。「トーン」でとらえると、下記イメージになります。

ベースカラーに使う色は、トーンイメージ 1～3 のうち 1、2(高明度、中明度)から選択します。建物のベースカラーは、彩度は低く(濁色で)、明度は高い(明るい)色のほうが景観に調和し、なじみやすいのです。

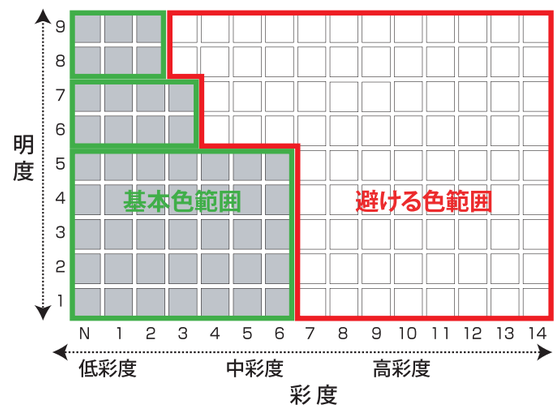
色彩選定にあたっては、「油津のおすすめカラーサンプル70色」を参考にしてください。調査で抽出した色から、油津にふさわしい色とそれらに調和する色を選択し、おすすめ色のパレットとして設定しました。

■おすすめ色(推奨色)の選定基準とトーンイメージ

●トーンイメージ



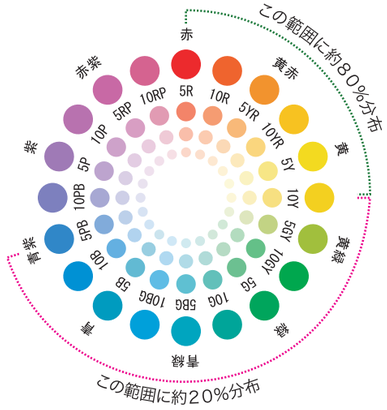
●基準値(基本色範囲)



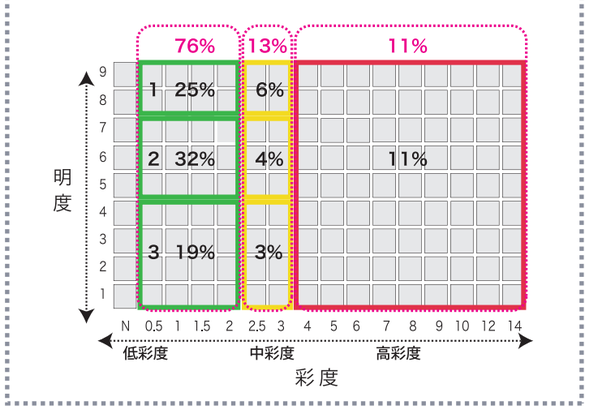
※基礎調査からの報告　「油津の建物壁面のベースカラーはどんな色が多かったか？」

実際の現地調査から分かったことは、色相は下段左図のとおり、赤、黄赤、黄の色相が中心であり、一部に緑系から青紫系の色相もみられました。彩度については低彩度色を基調とした建物が、全体の**76%**を占めていました。数箇所に高彩度の色が使用されていましたが、わずか全体の**11%**です。この1割の色彩が、まちなみの美しさや連続性に違和感を与えていることになります。

●油津の壁面ベースカラー色相分布



●油津の壁面ベースカラー明度、彩度分布率



■注意事項

①自然素材、例えば木材などは、施工直後の色が「避ける色」の範囲に入ることがあったとしても、経年変化が早く、穏やかな色のトーンに落ち着くことが多いため、ガイドラインの扱いから外します。
また、土壁、いぶし瓦、ガラス、レンガ(粘土質)、スレート、金属板(無着色)も例外とします。

②「油津のおすすめカラーサンプル70色」のカラーサンプルは、印刷物のため実際の色とは多少異なります。
正確な色を選ぶ場合は、(社)日本塗装工業会塗料用標準色見本帳をご確認ください。

③判断がつきにくい場合は、窓口にご相談ください。　＜ 窓口：日南市建設課計画係（TEL）0987-31-1191 ＞



油津まちの景観色彩ガイドライン

まちに残したい色、美しく育てるまちなみの色

日南市

0 このガイドラインの位置づけと使い方

日南市では、市民、事業者、行政が一体となって、魅力ある油津の景観を形成するため、「港町油津景観計画」を策定しました。

この計画では、建築物等の新築等に関するさまざまな基準を設けております。美しい秩序ある景観を創造するため、色彩に関する基準も、景観計画の一つとして設け、色彩誘導を図ることとします。

これまで、油津らしさを表す色、油津にふさわしい色を、市民とともに学び、現況調査、検討をしてきました。その結果、美しく秩序あるまちなみ景観を形成するためにはルールが必要であり、より多くの市民が理解し、協力し、推進するための色彩の手引きが必要とされ、この「油津まちの景観色彩ガイドライン」が策定されました。

色彩ガイドラインは、油津の美しいまちづくりのための、色彩の基本的な考え方を示すもので、避ける色、おすすめ（推奨する）色など具体的に設定しています。

建築物等の外観色彩検討の際には、この色彩ガイドラインを活用のうえ、色彩を選定し、油津の良好な景観形成を図りましょう。

1 油津の色彩 守りたい色、伝えたい色、育てる色

日南は、海、川、山の変化に富んだ恵まれた自然環境を背景に、古くからの歴史文化に培われ、明るく開放的で、南国情緒豊かなまちを形成しています。

特に、油津地区においては堀川運河を中心とした港町景観を有し油津の独特の景観色彩を作っています。

自然環境が四季折々にみせる彩りと、生活する市民の営みから生まれた住まいや建物の中に、油津がこれまで残してきた色を発掘し、人々に伝えていくことこそ、油津の存在感と魅力ある景観づくりに大切なことでしょう。

油津では、昔から慣例的に使われてきた色に、木材や石材や土や砂などの自然色があります。

そのような天然の素材も活かしつつ、新しい素材の色や塗装色にも、それらを美しく引き立てるような色彩を選定することにより、油津の有するダイナミックな空、海、山、運河の自然景観の色彩と美しい調和を生み出すことが、まちの景色を育てる事につながるのです。



2 色を正確につたえる方法「マンセル表色系」

色は一般的には「赤」や「黄」のような色名で表しますが、同じ「赤」色にも、くすんでいるものもあれば、鮮やかなものもあり、正確にどんな色かを伝えるために、色のものさしともいえる尺度が必要になります。

このガイドラインでは、色のものさしとして「マンセル表色系」を採用しています。これは、一つの色を三つの属性「色相」「明度」「彩度」の組み合わせによって表すものです。

■色相とは 色合いの違いを表します。右記のように10種類の基本色(赤、黄赤、黄、黄緑、緑、青緑、青、青紫、紫、赤紫）の頭文字をとったアルファベット（R,RYY,GY,G,BG,B,PB,P,RP）と、その度合いを示す0からの数字を組み合わせて表記します。

■明度とは 明るさを0から10までの数値で表します。暗い色ほど数値が小さく、明るい色ほど数値が大きくなります。

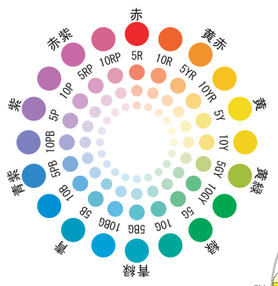
■彩度とは 色の鮮やかさを0から14までの数値で表します。色味のない鈍い色ほど数値が小さく、白、黒、グレーなどの無彩色の数値は0になります。赤の原色の彩度は14になります。

例えば、最も鮮やかな赤は下記のように表記されます。

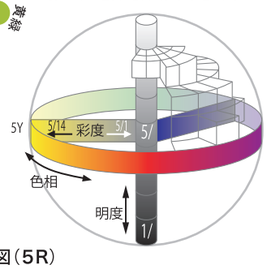
●マンセル値の表し方

5R 4 / 14
色相 明度 彩度

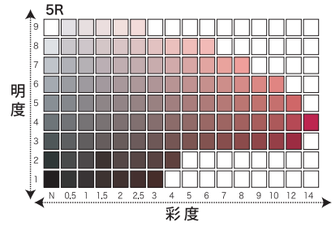
●マンセル色相環



●マンセル表色系のしくみ



●マンセル表色系の明度彩度図（5R）



3 油津の色彩指針

美しさと調和し、良好な色彩景観をつくるために、色彩基準を設定しました。

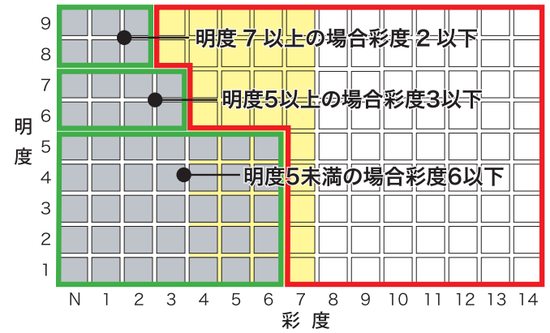
油津の景観要素としての建物外観における色彩について、色彩景観の調和を促す、基準値範囲の「基本色」と調和を阻害する「避ける色」の二つに分類しました。

建物外観の色彩を検討する際には、以下の基準を守り、決定してください。

■基準値

基本的に使用できる範囲を全ての色相において
「明度7以上の場合、彩度2以下」
「明度5以上の場合、彩度3以下」
「明度5未満の場合、彩度6以下」
とします。
ただし、組み合わせに注意して使用する中彩度の色もありますので、実際の検討時には「推奨色」から選定することをおすすめします。

●基準値範囲表

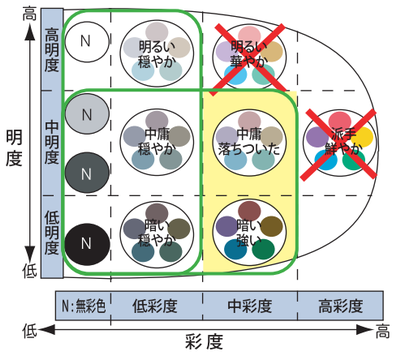


※彩度の高い色は、大変目立ちますので、「避ける色」と判断しやすいのですが、中彩度でも黄色の範囲に示す、基準値境界近くにある色（彩度4～7あたり）候補は、判断に迷いがちです。注意し、選定しましょう。

■基準値をトーン図で把握する

色の三属性のうち、「明度」と「彩度」を複合し、色調（イメージ）でグループ分けしたものを、「トーン」といいます。
「トーン」で基準値をとらえたものが、下記の図です。

●基準値トーンの範囲



※赤色の✕印は、「避ける色範囲」を示します。

●彩度の高低を効果的に利用した例

	使用例	目 的	効 果
高彩度色	交通標識 公共サイン 屋外広告物 公共の交通機関 など	目立たせる （安心・安全）	コントラスト強 強い印象 アクセント色（小面積） 躍動感
中彩度色	建築物のアクセント 建築物の低層部 樹木のグリーン ストリートファニチャー など		
低彩度色	建築物中高層部 路面舗装 建築物屋根 橋 など	周囲との 調和	コントラスト弱 弱い印象 ベース色（大面積） 穏やか感

高い ↕ 低い

■対象

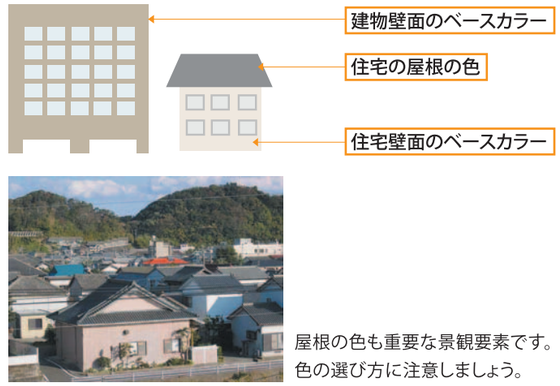
景観計画区域での大規模建築物、住宅等の壁面（外壁）のベースカラー。
住宅の場合、屋根の色も重要な景観要素となるため対象とします。

■ベースカラーの定義

ベースカラーとは、建築物壁面全体の大面積（約70%以上）を占有する色をさします。

■屋根の色

屋根の色は、少し小高いところから眺望する場合、建築物全体に対する屋根の色の比率が高くなります。
区域内においては、低層住宅が連続する地域が多いことから、ベースカラーに準ずる景観形成上、重要な要素としてとらえます。



屋根の色も重要な景観要素です。
色の選び方に注意しましょう。

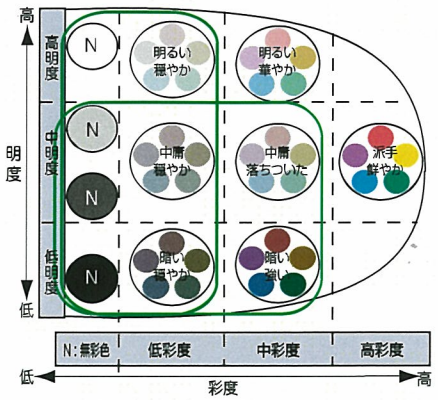
油津のおすすめカラーサンプル70色

油津のおすすめの色として、70色のカラーサンプルを選びました。右記のおすすめトーンの範囲に示すように、基本色をふまえて、グリーン枠で囲った中から、サンプルを選定しています。

■基本的な配色例を挙げると、壁面のベースカラー（面積の約70%以上を占める）を上段の明度7.0～9.0の「明るい」ところから選ぶ場合、屋根の色は約20～30%の面積なので、その組み合わせの候補は、明度1.0～3.0の「暗い」の中から選ぶとよい、ということになります。

■住宅地域や緑が背景の地域、歴史的まちなみ地域で、落ち着いたイメージを醸し出したい場合は、明度4.0～7.0の中間の明るさの中からベースカラーを選ぶとよいでしょう。

●おすすめトーンの範囲

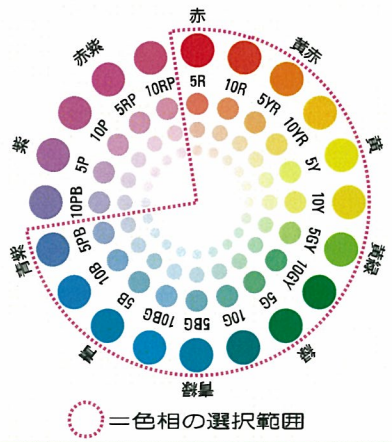


●おすすめ色相の範囲

右記に示すように、赤から青紫系までの色相を選定しています。調査報告にあるように、海辺地域（港地域）は、青、青紫系、歴史的まちなみ地域では、赤、黄赤系の色が存在するからです。

●おすすめ配色ポイント

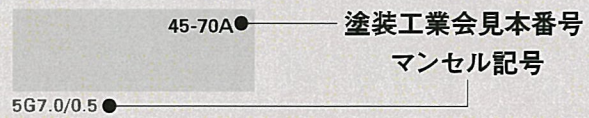
2色以上選び組み合わせる場合、同一の色系統からか、隣の色系統の中から選ぶとまとまります。



●カラーサンプルについて

多種のカラーサンプルのなかで、実際の現場で、最も利用頻度の高いものとして（社）日本塗装工業会塗料用標準色見本帳を採用させていただきました。下記にあるように、塗料の品番だけでなく、マンセル値の表記（近似値）もあるため、景観色を検討するのに大変有効です。

記号のみかた



●壁面ベースカラーおすすめカラーサンプル

明度	無彩色	赤系	黄赤系	黄系	緑系	青緑系	青系	青紫系
9.0	N-90 N9.0	05-90A 5R9.0/0.5	15-90A 5YR9.0/0.5	19-90A 10YR9.0/0.5	22-90D 2.5Y9.0/2.0	25-90C 5Y9.0/1.5	45-90A 5G9.0/0.5		65-90A 5B9.0/0.5	
		05-80A 5R8.0/0.5	05-85B 5R8.5/1.0	17-80D 7.5YR8.0/2.0	19-85B 10YR8.5/1.0	22-85C 2.5Y8.5/1.5	29-85B 10Y8.5/1.0	45-85A 5G8.5/0.5	55-85A 5BG8.5/0.5	65-85A 5B8.5/0.5	
8.0	N-80 N8.0	05-80B 5R8.0/1.0	09-80D 10R8.0/2.0	15-80A 5YR8.0/0.5	19-80C 10YR8.0/1.5	22-80B 2.5Y8.0/1.0	29-80B 5Y8.0/1.0	35-80B 5GY8.0/1.0			
					19-75D 10YR7.5/2.0	25-75C 5Y7.5/1.5			55-75A 5BG7.5/0.5		
7.0	N-70 N7.0	05-75A 5R7.0/0.5		17-70D 7.5YR7.0/2.0	19-70C 10YR7.0/1.5		29-70B 10Y7.0/1.0	45-70A 5G7.0/0.5	55-70B 5BG7.0/1.0		75-70D 5PB7.0/2.0
		05-70B 5R7.0/1.0				22-70C 2.5Y7.0/1.5	27-70D 7.5Y7.0/2.0			65-60B 5B6.0/1.0	72-60D 5PB6.0/2.0
6.0	N-60 N6.0	09-60D 10R6.0/2.0		17-60D 7.5YR6.0/2.0	19-60D 10YR6.0/2.0		27-60D 7.5Y6.0/2.0	35-60B 5GY6.0/1.0	57-60C 7.5BG6.0/1.5		
5.0	N-50 N5.0		15-50B 5YR5.0/1.0		19-50D 10YR5.0/2.0	22-50D 2.5Y5.0/2.0		37-50D 7.5GY5.0/2.0			75-40H 5PB4.0/4.0
4.0	N-40 N4.0	09-40L 10R4.0/6.0	15-40D 5YR4.0/2.0				27-40D 7.5Y4.0/2.0	45-40B 5G4.0/1.0	55-40D 5BG4.0/2.0		75-40L 5PB4.0/6.0

●屋根の色おすすめカラーサンプル

明度											
3.0	N-30 N3.0	07-20H 7.5R2.0/4.0	09-30F 10R3.0/3.0	15-30B 5YR3.0/1.0			27-30B 7.5Y3.0/1.0		35-30D 5GY3.0/2.0		
2.0	N-20 N2.0	05-30B 5R3.0/1.0	09-30D 10R3.0/2.0							59-20D 10BG2.0/2.0	

明るい ↑ 高明度 / 中明度 / 低明度 ↓ 暗い

海、港に近い地域

市街地の住宅地域

緑が背景の地域、歴史的まちなみ地域





